

復活前第2週 主日礼拝

2016年3月13日

第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	「罪、とが、不義、悪」	奏楽者
招きのみことば	『詩篇』42篇9-11節	司会者
※開会の賛美	新聖歌20「主の真実はくしきかな」	一同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同
代表祈禱		司会者
感謝の賛美	新聖歌357「何ゆえ御神は」	一同
聖書朗読	『マタイの福音書』26章36-46節(新約56頁)	司会者
黙想		一同
メッセージ	「父に忘れられたイエス」	近 伸之牧師
黙想		一同
※応答の賛美	新聖歌220「恵みの光は」	一同
感謝の献金	(新聖歌55)	一同
感謝祈禱		山岸あけみ姉
諸案内	(来信および集会案内)	司会者
諸報告	(来会者紹介および報告)	近 伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り		近 伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-8)	

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)

司会	片山 勝三兄	音響・録音	片山 浩司兄	C S 担当	佐藤 繁実兄
集会	笹川 清子姉 小山 千春姉	奏楽	近 ゆかり姉 横山 洋平兄	掃除	片山 敬子姉
		説教の録画	近 伸之牧師		

個人、団体からの来信

2016年3月13日

TCUより献金感謝状/山形恵みキリスト教会より、領収証と週報/
ライフラインラー地区連絡会の議事録/PBAよりDVD/信州バイブルキャンプ場/
第20回牧会研修会の案内[4月4日(月)午後1時半より 新津教会にて]/

先週の集会出席者数

3/6(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児2 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性2
3/6(日)	第一礼拝	男2 女3 計5
	第二礼拝	男11 女16 計27 (子ども) 男児3 女児5
3/6(日)	夕 拝	男1 女1 計2
		※月に一回、実用書道教室を開催 月曜家庭集会 (休会) 阿賀野祈禱会 男4 女6 計10 しゃべり場タビタ 男- 女4 子1 金曜祈禱会 男- 女4

諸集会のご案内

3/14(月)	午前9:30	実用書道教室	教会堂	※今回は自習となります
3/14(月)	午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
3/16(水)	午後7:30	みことばの分かち合いと救済会		司会: 近 ゆかり姉
		しゃべり場タビタ	都合により休会とします	問合せ先: 小山 千春姉
3/18(金)	夜	金曜祈禱会	教会堂	

3/20(日) 復活前第1週(受難週)

第一礼拝 午前8:00	司会: 近 伸之牧師 説教	献金 音響: 片山 勝三兄	
教会学校 午前9:00	担当: 片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会: 片山 浩司兄 集会: 横堀 信子姉 奏楽: 片山 敬子姉 近 ゆかり姉	音響操作: 片山 勝三兄 録音: 伊東 一馬兄 説教の録画: 近 伸之牧師	感謝祈禱: 横山 洋平兄 掃除: 片山 初子姉
	前奏: 「おきよみのみのこえきこゆ」	開会: 21	感謝: 221
	応答: 355	頌栄: 63	派遣: 54
主日の予定	カナン訪問	午後2:00～	司会: 横堀 信子姉
夕拝 午後7:30	司会: 近 伸之牧師		

説教メモ

1. 主が恐れたのは、死でもなければ、十字架刑の痛みでもない。ひとり子が父なる神に忘れられること。
2. 神の愛を考える前に、人の罪に神が憤怒しておられることを覚えよ。怒りの盃を飲める者はイエスのみ。
3. 十字架でイエスが忘れられた者とされた身代わりのゆえに、信じる者は決して忘れられることがない。

今週のみことば

わたしの願うようにではなく、あなたのみことばのように、なさってください。(マタイ26:39)

先週のみことば

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。(ヨハネ13:34)

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝いたします。本日午後は「やさしい教理の学び」のテープを流して学び会を行います。
2. 教会内外の予定
3/14(月) 午前9:30 当教会において実用書道教室
// 午後8:00 月曜家庭集会
3/15(火) ~16(水) 横浜にて教団総会
3/22(火) 午前11:30 新潟福音教会において宣教区の歓送会
3. 先週の来会者
3/6(日) 聖餐礼拝: 長尾和裕さん

精神分析の創始者、ジークムント・フロイトは、晩年の三十年ほどを上顎の癌に苦しみ、十五回も手術を受け、それに耐えながら亡くなったそうです。彼は、癌の痛みの中でも、鎮静剤を全く使わずに、患者さんを最後まで診たそうです。やがて末期癌の苦痛の時、かねてから依頼していた医師に頼んで、1グレインのモルヒネを打ってもらい、そしてホッと息をついて、翌朝天に召されたそうです。癌の苦痛に最後まで耐えぬいて患者さんを診たというフロイトは、精神分析医として学問の世界の人であっただけでなく、人の痛みを感じることのできた人であったと思います。

私たちは、誰かが病んでいたり苦しんでいたりすると、何とかして慰めようとしたり、励まそうとするわけですが、よく考えてみると、案外逆のことをやったりします。

「あなたの痛みなんか、あのの人に比べれば何でもないわよ。頑張りなさい!」
「あの人なんか、次々に親をなくし子供をなくしても頑張っているのよ。それを思えば、あなたなんかまだマシよ。元気ださなきゃ!」

本人は、一生懸命に慰めようとしたり励まそうとするのですが、当人はますます気落ちしてしまうというわけです。

キリストの生涯を辿るとき、その地上での生涯は、苦難の連続でした。家畜小屋での誕生に始まり、十字架の苦痛に耐えて、私たちすべての人の罪の救いを完成されました。両手両足を太い釘で打ち抜かれ、あざけり、裏切りにも耐えて、その苦痛の中、同じく十字架につけられた一人の死刑囚——悔いと恐れと激痛の中にいる男——に、「あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます」と、あたたかい、力強い慰めの言葉を語りかけられました。聖書にはこう書いてあります。

「主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることができになるのです」

(『へブル人への手紙』2章18節)

私たちが本当に慰めることができになる方は、この方をおいてほかにはありません。慰めを必要としておられるあなたの近くに、イエス様は、今もたしかにおられるのです。



2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/19(土)ライフ・ラインのついで in 福島
「確信をもって生きるために」関根弘興牧師

昨年の7月、福島県の会津若松市、郡山市、福島市の3つの会場で「ライフ・ラインのついで」を開催しました。今回は、その3つの会場で関根弘興牧師が、新約聖書・マタイの福音書9章9節から「確信をもって生きるために」というタイトルで語った聖書のメッセージをリレー形式でお届けします。

Broadcast for **Expanding Gospel into Niigata**
BEGIN。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち**豊栄キリスト教会**は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

